井上民子（旧姓別所）

高 15 期

狭山池博物館古文書読む会会員

私は大阪狭山市に生まれ育ちました。実家は江戸時代・元禄年間から狭山に住み続けているそうです。身の回りに鎧や槍など、和綴じの古い書籍があり、なんとなく歴史が好きな環境で育ったのだとおもいます。登美丘高校に入学後は迷わずに社会部に入り、飛鳥地方の古墳や寺院の見学、登美丘の歴史などに熱中していました。

母の死後、高校時代のクラブの恩師に再会し狭山池博物館を知りました。現在、私は大阪府立狭山池博物館でボランティア主催の古文書読む会に参加しています。狭山池博物館は日本最古のダムである狭山池をテーマにした博物館です。そこで近世初頭から狭山池池守をしていた田中家の狭山池関連文書を20数人の会員で読みあっています。

2021 年 10 月、古文書読む会でのこと。池の話だけでなく話題が広がります。ちょうどそのころに狭山池博物館内で近くの登美丘高校ダンス部の撮影がありその動画をみんなワイワイ言いながらで見ていました。古文書読む会の会員はほとんど老人ばかりでしたが賞賛の声ひとしきり。テレビでも放送されたねとの声もあり、私は登美丘高校卒業生として鼻高々でした。思わず、私も登美丘高校に通っていたのと告白してしまいました。母校が有名になって何だか嬉しかったです。

100 周年、本当におめでとうございます。

■プロフィール

1948 年 4 月 10 日生　大阪府出身

1967 年 3 月　登美丘高校卒業

1967 年 4 月　立命館大学文学部史学科日本史専攻に入学

1971 年 3 月　卒業。卒業前に印刷会社に入社

2010 年 4 月　同社を定年退職

2013 年　母の死後、狭山池博物館古文書読む会に入会